

# 理研会報

発行日：令和4年7月11日  
号数：No. 408  
発行：印旛地区教育研究会理科研究部  
HP：http://rikainba.com  
メール：rikainba@yahoo.co.jp

## 第1回研究員集会

6月3日（金）印旛教育会館大ホールにて第1回研究員集会が行われました。小学校は北総教育事務所 主席指導主事 根本達也先生、中学校は北総教育事務所海匝分室 指導主事 柴田道世先生を講師にお招きして小中別に行いました。夏の印教研集会の提案について各部会からのそれぞれの中間報告に対し、参加者から活発な意見が出されました。講師の先生からも適切なアドバイスをいただき、8月24日の印教研集会の発表に向けて、研究を深めていく貴重な機会となりました。以下に現段階における今年度の研究主題を掲載します。

部会名	研究主題
1部会	確かな資質・能力の育成を図る発展的な学びの場の設定 ～対話的な学びを意識した学習を通して～
2部会	問題解決する力を高める学習過程の工夫 ～児童が興味・関心をもてる身近な事物や現象の提示～
3部会	理科学習における問題解決の力の育成 ～知識・技能の習得と活用を意識した学習を通して～
4部会	より主体的な学習活動を目指す指導法の工夫 ～ICT 機器活用による表現の場の工夫を通して～
5部会	児童生徒の予想の理由や根拠を充実させる学びの展開 ～より主体的・対話的な取り組みを目指して～

### 小学校部会



部会名	研究主題
1部会	佐倉市・酒々井町の環境／施設を生かした授業展開の工夫 ～学習内容と身近な環境をつなげて「学びに向かう力」の涵養を目指す～
2部会	ICT を活用した思考力向上の指導の工夫 ～生徒たちが主体的に行う言語活動を通して～
3部会	思考を深める生徒の育成 ～正確な記録により気づきを深めるタブレットの活用～
4部会	より主体的な学習活動を目指す指導法の工夫
5部会	生徒の予想の理由や根拠を充実させる学びの展開 ～より主体的な学習への取り組みを目指して～

### 中学校部会



提案資料について ①用紙サイズ A4 サイズ ②提案資料のデータを PDF にして、8月9日（火）までに Yahoo メールに送信 ③提案資料2部8月9日（火）までに事務局（公津の杜中 酒井）に届くようにしてください。

## 自由研究の指導は進んでいますか？

もうすぐ夏休みです。学期末で忙しい時期ですが、自由研究についての指導は始まっていますか？これからでも遅くありません。夏休みになる前に、子供達への意識付けだけでも行ってみてください。ホームページを確認していただき、進めてください。

印旛都市理科作品展日程

9月16日（金）作品搬入・審査  
 9月17日（土）一般公開・作品搬出  
 ※場所はすべて印旛教育会館大ホールです。

1	論文の「型」をなさぬ物、論文に非ず	右の1～9の構成要素がすべて入っていることが重要です。	科学論文の基本的な構成 1 題名(テーマ) 2 動機(仮説も含めて) 3 観察・実験の目的 4 方法 5 結果 6 考察 7 研究のまとめ(結論) 8 反省 9 参考文献
2	まず読むのは最初と最後 (ココがつまらないとぼっさり)	特に右の1 2 3 6 7は重要。 題名のインパクトも大事です。	
3	データの数が、物を言う	データの数は多い方が信憑性が増します。表やグラフで見やすく！	
4	いいんです！手伝っちゃって！ (ただし、親や教師の研究とならぬよう)	「子どもの発想やアイデア、願いを込めた作品が完成するよう、保護者や先生方が支援することはとても大きな成長につながるものと考えています。」と総セの先生もおっしゃっています。ただし、やりすぎには注意しましょう。	
5	著作権・登録商標に注意	① キャラクターものは絶対NG！ ② その音楽、使って平気？ ③ 登録商標はすべて一般名に。①～③をチェック！	
6	自由研究は子と親の二人三脚 (先生含めて、三人四脚！)	毎年たくさんの児童・生徒とその家族が作品展を見に来ます。子どもが認められることは家族も教師も happy！	

### 自由研究出品の際の注意点

- 本年度の作品カードを使用してください。総セのHPもしくは郡の理科研究部のHPからダウンロードしたものを使ってください。今年度から職印が不要になりました。
- 特に「学校名のふりがな」「生徒氏名のふりがな」が抜けやすいのでご注意ください。工夫工作の解説書も同様にふりがなが抜けるケースが多いのでご確認ください。また、解説書には作品の縦、横、高さの記載が必要です。
- 出品一覧表には、付属品全てを記載してください。電池の種類、個数も記載が必要です。
- 工夫工作の解説書にも、付属品の記入が必要です。
- 付属品の一つひとつに記名をお願いします。
- 「作品カード」「出品一覧表」「児童生徒の作品」の記載が一致しているようにしてください。（「漢字」か「ひらがな」かにもご注意ください。）副題がついている場合は必ずカードにも一覧表にも記載してください。児童・生徒の作品の記載に合わせるようにお願いします。
- キャラクターや商品名の使用には使用許諾が必要です。基本的には作品名、写真、作品にキャラクター等は使用しない方向でお願いします。写真に写った児童生徒の服装や背景にもご注意ください。